TOA

工事説明書

壁掛型非常業務リモコン用ラック　CR-113R

このたびは、TOA 壁掛型非常業務リモコン用ラックをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの工事説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置場所の強度を確認する
非常用放送機器を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。
十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。

強　制

屋外に設置しない
本機は、屋内専用品です。
屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。
また、雨などがかかると、感電の原因となります。

禁　止

適切なボルト、ナット類を使用する
壁の材質、構造に適したボルト、ナット類を使用してください。
守らないと、落下して、けがの原因となります。

強　制

設置上のご注意

非常用壁掛型機器の設置に関しては、消防法で以下のように定められていますので、これを厳守してください。

● 設置場所

守衛室など、常時、人のいる場所に設置してください。

● 避けなければならない設置場所

次のような場所へのキャビネットラックの設置は、避けてください。

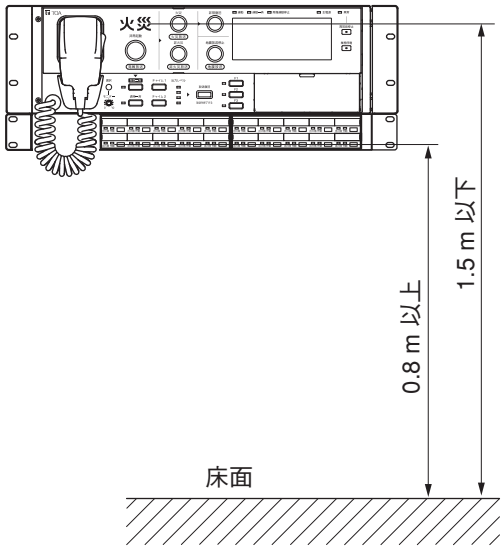
- 周囲温度が 0℃以下の場所
- 火気・熱気・直射日光のあたる場所
- 雨水や水蒸気のかかりやすい所、湿気の多い場所
- 振動の多い場所
- 金属粉・塵の多い所、近くに化学薬品や油などが置かれている所
- 高電圧機器の近く、電磁界の影響を受けやすい機器の周辺

● 取り付け高さ

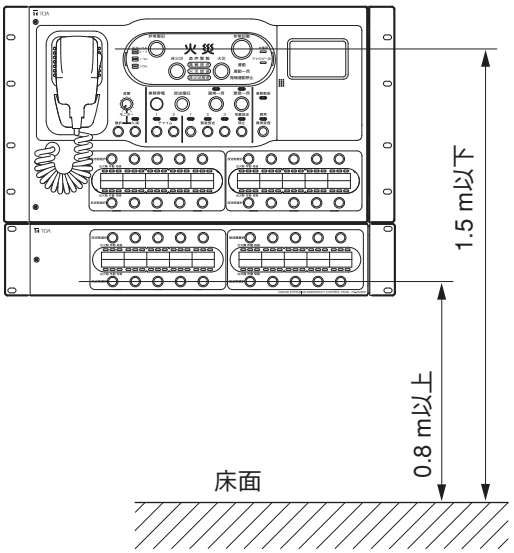
非常時に使用する操作部のスイッチすべてが、床面から高さ 0.8 ～ 1.5 m の範囲に入るように設置してください。（下図参照）

※ 各スイッチの中心位置を基準にしてください。

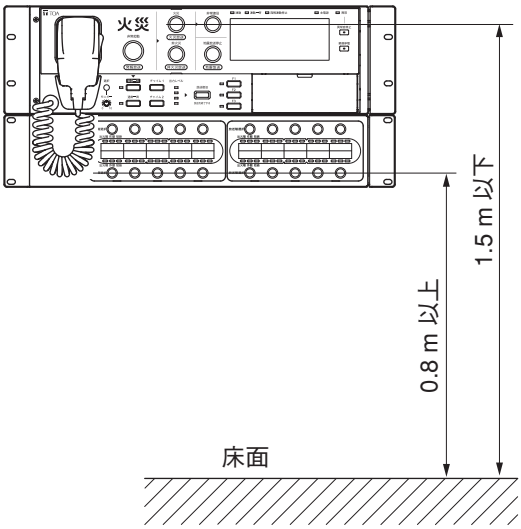
［FS-2500RM と FS-2510EP/2520EP を使用する場合（20 局の例）］



［FS-2000RM を使用する場合（40 局の例）］

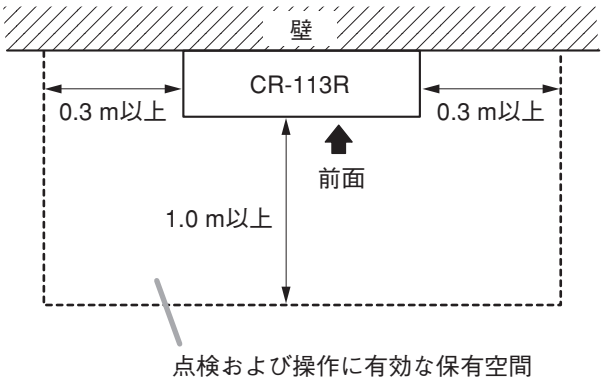


［FS-2500RM と FS-2010EP/2020EP を使用する場合（20 局の例）］



● 空　間

非常用放送設備としての設置の場合は、点検・操作をするために右図に示すように保有空間を設けて設置してください。
業務用放送設備として設置する場合にも、保守点検を容易にするため、できる限り右図のように設置してください。



本機の取り付けかた

1 下側の取付穴の高さが、下表 ①〜③ のようになるように、付属の型紙を壁面に貼り付ける。

① FS-2500RM と FS-2510EP/2520EP を使用する場合

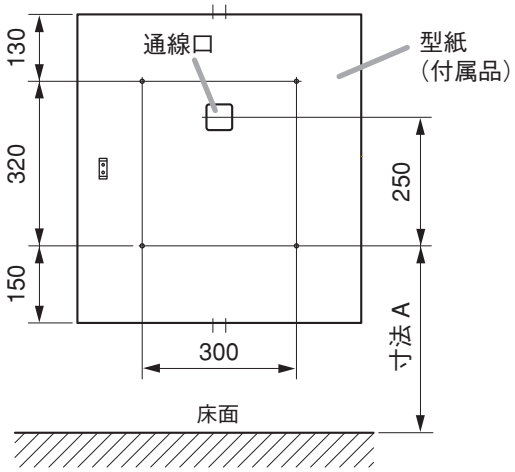
局数	床面からの寸法（A）
10 〜 20 局	588 〜 1138 mm
30 〜 40 局	632 〜 1138 mm
50 〜 60 局	677 〜 1138 mm
70 〜 80 局	721 〜 1138 mm
90 〜 100 局	766 〜 1138 mm
110 〜 120 局	810 〜 1138 mm
130 〜 140 局	855 〜 1138 mm
150 〜 160 局	899 〜 1138 mm

② FS-2500RM と FS-2010EP/2020EP を使用する場合

局数	床面からの寸法（A）
10 〜 20 局	622 〜 1138 mm
30 〜 40 局	711 〜 1138 mm
50 〜 60 局	800 〜 1138 mm
70 〜 80 局	889 〜 1138 mm

③ FS-2000RM を使用する場合

局数	床面からの寸法（A）
20 局	658 〜 1167 mm
30 〜 40 局	755 〜 1167 mm
50 〜 60 局	845 〜 1167 mm



単位：mm

ご注意

表 ①、② の寸法は FS-2500RM を CR-113R の最上段に取り付け、その下に連続して増設操作パネルを取り付けた場合です。

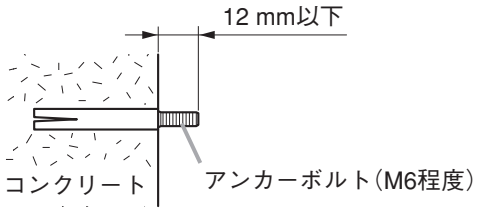
2 型紙に合わせて、4 カ所の取付穴をあけ、アンカーボルト（M6 程度）を打ち込む。

アンカーボルトを使用できない板壁などには、木ねじを使用してください。

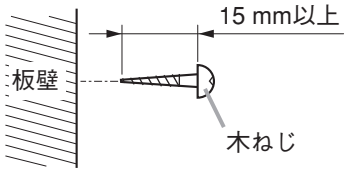
ご注意

アンカーボルトや木ねじは、本機に付属していません。適切なものを市販品から選んでご使用ください。

［アンカーボルトを使用するとき］



［木ねじを使用するとき］

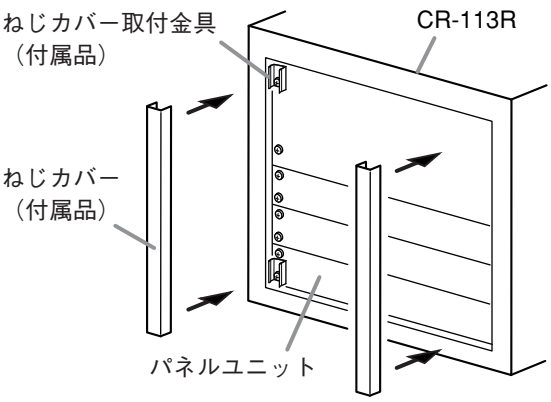


3 埋め込み配管のときは、型紙に合わせて、壁に通線口をあける。
露出配管のときは、本機の上または下に通線口（φ 28 mm、ノックアウト穴）をあける。

※ 配管の最大径は、25 mm です。

4 本機を取り付ける。

［ねじカバーの取り付けかた］



5 端子盤にそれぞれの線を接続する。

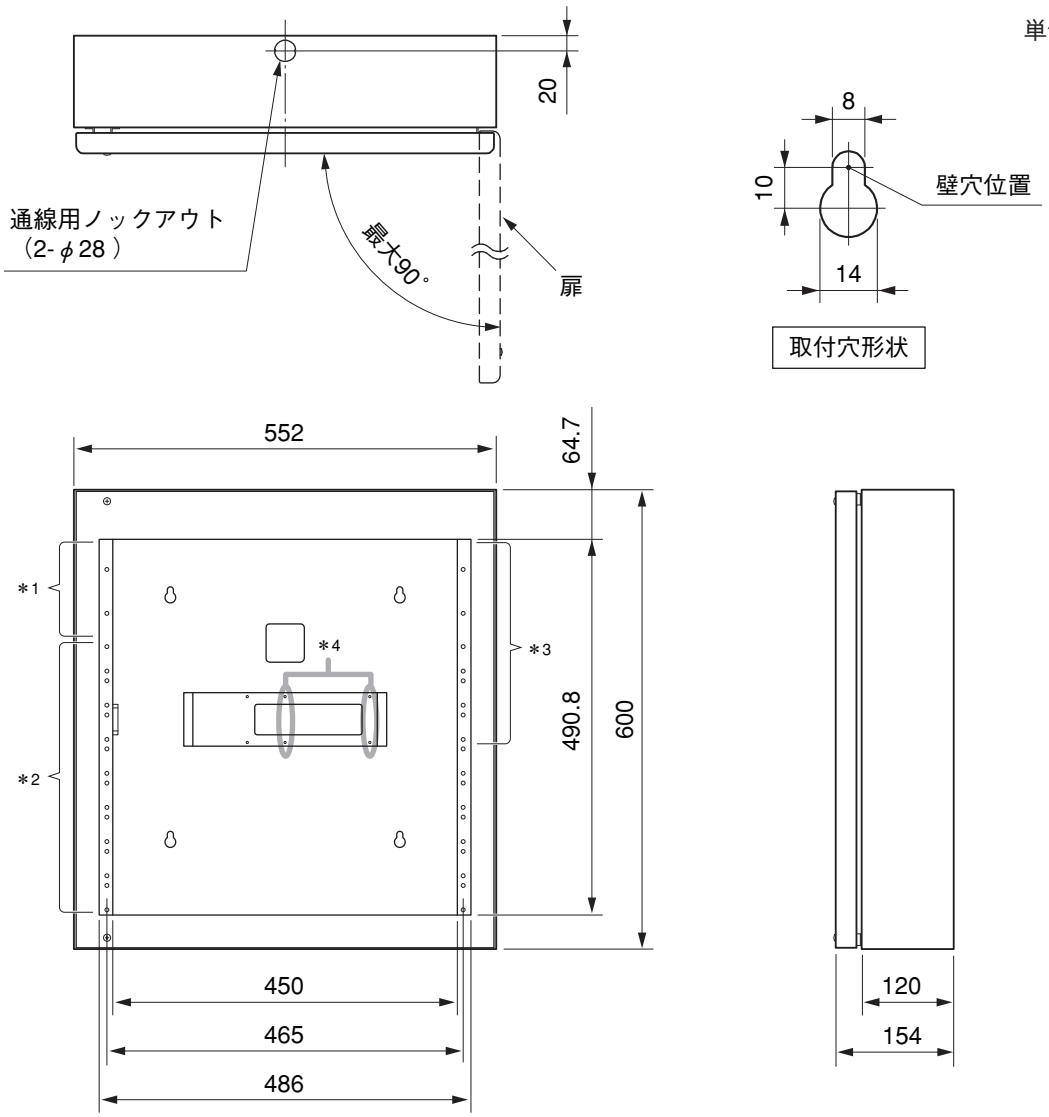
※ 接続のしかたは、非常用放送機器に付属の取扱説明書をお読みください。

※ ねじカバー（付属品）は、適当な位置のラック取付ねじをゆるめて、右図のように取り付けてください。

6 扉を閉めて、ねじで固定する。

外観寸法図

単位：mm



*1 FS-2500RM（3Uサイズ）取付位置
*2 1～8Uサイズユニットが取付可
*3 FS-2000RM（6Uサイズ）取付位置
*4 FS-2000RM端子盤ユニット取付位置

仕　様

仕　　上　　げ	表面処理鋼板、オフホワイト（マンセル 5Y8.8/1.2 近似色）、艶消塗装
寸　　法	552（幅）× 600（高さ）× 154（奥行）mm
質　　量	10.9 kg
付　　属　　品	型紙 …… 1、ねじカバー …… 2、ねじカバー取付金具 …… 4

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル 0120-108-117
商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ～ 17:00（土日、祝日除く）	ナビダイヤル 0570-064-475（有料） FAX 0570-017-108（有料） ※ PHS、IP 電話からはつながりません。

TOA ホームページ　https://www.toa.co.jp/

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA株式会社

H33-05-003-0B